

第23回議会運営委員会記録

【開催日】 令和2年4月24日（金）

【開催場所】 第1委員会室

【開会・散会時間】 午前9時から午前9時15分まで

【出席委員】

委員長	笹木慶之	副委員長	長谷川知司
委員	伊場勇	委員	奥良秀
委員	河野朋子	委員	高松秀樹

【欠席委員】

なし

【委員外出席議員等】

議長	小野泰	副議長	矢田松夫
----	-----	-----	------

【執行部出席者】

なし

【事務局出席者】

事務局長	尾山邦彦	事務局次長	石田隆
庶務調査係書記	光永直樹	議事係長	中村潤之介
議事係書記	原田尚枝		

【付議事項】

- 1 特別委員会の設置について
- 2 秘密会に係る議事の取扱いについて
- 3 その他

【議事の概要】

- 1 特別委員会の設置について
 - ・当該委員会については、名称を「新型コロナウイルス感染症対策特別委員会」とし、所期の目的を達成するまで存続することを確認した。これに伴い、予算審査に係る分科会については、名称を「新型コロナウイルス感染症対策分科会」とし、担任事項については、「新型コロナウイルス対策費に

関係する部分」とし、一般会計予算決算常任委員会設置要綱に追記することとした。

2 秘密会に係る議事の取扱いについて

- ・事務局から「産業建設常任委員会を秘密会で開催したが、発言、議事の内容について、秘密事項の特定を行っている。秘密会の議事の取扱い、議事録の公表等について、まだ議会としての取扱いが決まっていないため、協議していただきたい」との発言があった。
- ・高松秀樹委員から「秘密事項の特定において、参考人の方の了承を頂いた後に、黒塗りの会議録を公開するかしないかとなり、話が議運に来ている。事務局が、全国議長会とアドバイザーの江藤先生に見解を求めたが、見解は相反するもので、全国議長会は「標準会議規則にのっとって、委員会の会議録は公開しないという前提に立っているので公開しない」、江藤先生は「山陽小野田市議会は議会基本条例を制定しているため、その精神にのっとれば黒塗りにした上で公開することがふさわしいであろう」というものだった、と聞いている。どちらとも正しいだろうが、アドバイザーの江藤先生の言われるほうが議会改革をしている山陽小野田市議会にとってはいいであろうと思う」との発言があった。
- ・笹木慶之委員長から「最後に補完するものは情報公開条例だと思うが、一般市民の方が開示を請求されたときにおける秘密会の対応についてはどうなるか」との発言があった。
- ・事務局から「市で情報公開条例を定めているため、市が保有している情報はこれに基づいて取り扱うべきだろうと思う。最終的に国民から公開請求があった場合には、この条例に基づいて粛々と処理していくことになるが、議会が、秘密会にしているから公開できませんとしてしまうと、条例とそごが生じる。したがって、議会の判断も、この条例に基づいて判断するというのを少し頭の中に入れて対応するほうが望ましいと考える」との発言があり、これらに基づいた対応をしていくこととした。
- ・笹木慶之委員長から「ほかの委員会のどこにも属さないため申し上げるが、5月15日発行する議会だよりに、新型コロナウイルス感染症対策特別委

員会を設置したことと、議会傍聴の自粛のお願いを掲載する」との発言があり、了承された。

令和2年（2020年）4月24日

議会運営委員長 笹木慶之